

六島の燈

2023.8.11発行
六島まちづくり協議会

おかえりの島「六島」

コロナ後、久しぶりの帰省の方も沢山いらっしゃるのではないかと思います。NHKの全国放送のキャッチフレーズを借りて今号は帰省の方々にも六島の現状を知っていただくためにも、盆に合わせての発行です。

先日、8月4日にまちづくり協議会の総会を開催しましたので、その内容を中心にお知らせします。現在住民登録は45名となりましたが、小学校は4年生の三宅幹助君1名ですが存続しています。小学校存続については、笠岡諸島では北木島と六島のみになりました。

中学生は三宅太羅くん(中3)・三宅悠加さん(中3)2名でスクールボートで神島外中学校へ元気に通っています。

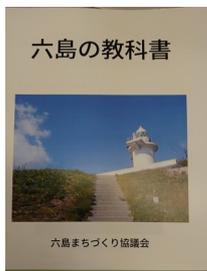
六島のNEWFACEとしては、湛江の三宅隼人さんがUターンされて、まち協の活動にも積極的に参加していただいています。島にかえりたいなと思っていただけるように景観や生活環境も含めて整備を島民挙げてがんばっています。



2022年の活動を振り返る

六島の教科書づくり事業

六島の暮らし全般の仕組みが分かる「教科書」づくりを実施しました。役員とインターン生が田畑先生の研修を受けて、項目設定を行い、意見だし、まとめとかなりの作業でした。今後の移住対策やインターン生等の受入れの際に役立てたいと思います。



六島PRポスターづくり事業

灯台100周年に併せて六島をPRするポスターの作成を行いました。島民の日常生活衣装で大勢の方々のご協力をいただきました。また、島内外からのご協賛ありがとうございました。



六島灯台100周年事業

六島灯台が100周年を迎え、数々の記念事業を実施しました。

・恋する灯台100周年WEEK (10月22日～30日)

- ・灯台内部開放 10月23・24・28・29日
- ・絶景カフェ 10月23・28・29日
- ・灯台カフェ 10月28・29日
- ・100人のコスプレ 10月23日



・友だち100人プロジェクト (12月1日)

12月1日の点灯記念日に笠岡小学校3年生50名を島に招待し、幹助君との交流を行いました。幹助君は50名を相手に立派に灯台のプレゼンを行いました。



令和5年度の予定事業

①山道整備事業

・六島の観光道をはじめ、生活道全般の整備活動を行っています。

②せとうち六島塾

・六島の関係人口を増やすために、島の困りごとを解決する体験や島の豊かな資源活用を目的に、島民講師による塾形式の交流イベントを実施します。
・その塾に先立っての島民対象の勉強会を6月・7月に実施します。

次回7月25日（火）講師：赤澤雅弘氏

実施予定：第4土曜日（9月・10月・11月）

講師：三宅勝広氏・三宅忠信氏・井関竜平氏

③六島御膳づくり事業

・岡山学院大学の学生（管理栄養士養成）が六島の地域資源調査を通じて、「六島御膳」づくりを進め、水仙の時期以外の観光客誘致を進めます。

令和5年度笠岡市地域担当職員紹介

令和5年7月1日から、新しく小笠原さん（班長）が加わりました。



生活福祉課
小笠原辰彦



農政水産課
高田稔久



税務課
金丸正義

岡山学院大学です。 はじめまして

岡山学院大学の平野です。大学は倉敷にあり、自宅は隣の里庄町です。コロナ開けで学生たちの交流の場を六島にいただけることになりました。



地域の皆様と協働活動を通じて子供たちが島に貢献することが出来ればと思います。どうぞ！よろしくお願いします。
・岡山学院大学との連携は、今年からで、主に食の面から「六島御膳づくり事業」を推進します。島の資源を活用して新作期待しています。

一緒に楽しいこと せんか？

せとうち六島塾

9/23 **島人と共に3 DAYS**

三宅勝広氏

10/21

三宅忠信氏

11/25

井関竜平氏

8:50 笠岡港発
9:50 前浦港着
六島公民館
又は島内フィールド

17:40 前浦港発
宿泊コース有

18:00 ドラム缶会議
19:00 フリー (宿泊の場合は宿泊費実費)

参加料無料 (交通費等実費)

参加申込期限8月31日までに上のQRフォームにて。
問合せ・申込：六島まちづくり協議会 090-5374-1333

私も長く担当職員をやらせていただきましたが、定年で今年度で退職しますが、今後関係人口として関わらせていただきたいと思っています。



六島塾のねらいも、関係人口づくりです。島の方々と島の課題解決に汗を流す人材を島内のみならず島外にも作ることが求められます。

六島のように人口が少ないと言うことを逆手にとって大きな家族として支え合う地域になれば・・・

帰省されてのお困りごとはないですか？

「帰省際にこんな事が聞きたい。」
「空き家を貸したい」「こんなことがあったら」「出たごみどうしよう？」
「定期的に草刈りお願いしたい」など、また、島づくりへのご提案等お気軽にお問合せください。

メール・電話等で・・・今年には間に合わないで次回帰省に際の参考にさせていただきます。

六島ホームページ→
(六島・子育て) 検索

Mail:

kasaokaislands@gmail.com

六島担当職員 090-5374-1333 (守屋)

